

アドバイズレポート  
(別添1)

日時:2023年10月12日(木)



<改善が必要な点>

ゴム手袋の使用は不特定多数の人が利用し、内側が乾燥し難い素材です。湿潤環境は微生物の繁殖を促し、感染リスクを高めてしまいます。

<改善案>

ゴム手袋からディスポニトリルのロング手袋に変更し単回使用に切り替える事をおすすめします。



<改善が必要な点>

洗浄後の物品をペーパータオルの上で乾燥させていました。濡れたペーパータオルから湿潤環境となり微生物の温床になります。

<改善案>

ふた付きの水切り籠や乾燥機での乾燥に変更されるなどご検討ください。



<改善が必要な点>

- ① エプロンがシンク周囲に設置されていました。
- ② 手洗いポスターが掲示されていますが物品で見えなくなっていました。

<改善案>

- ① 清潔に取り出せるように水ハネの無い場所に PPE フォルダーを設置するなどの工夫をおすすめします。
- ② ポスター前に物品は配置せず十分に見えるようにしましょう。



<改善が必要な点>

汚水槽の周囲にバケツが置かれていました。水撥ね等によって容器自体が汚染し感染リスクを高めています。

<改善案>

汚水槽付近には物品は配置しないように、1m程度離れた場所に設置するか、水ハネの影響が受けないようにボードを設置するなどご検討ください。

部署名：透析室



<改善が必要な点>

透析患者ベッドに1セット設置されていましたが、不特定多数の方に使用する点や患者が容易に触れられるテーブルでの管理は清潔を保持できない可能性が高いです。

<改善案>

必要な物品をその都度準備し配置してはいかがでしょうか。限られた空間ですが物品配置をご検討ください。



《良かった点》

手洗いシンクに水滴がなくとてもきれいに管理されていました。シンク内排水溝も定期的に消毒されていました。



<改善が必要な点>

手洗い製剤や消毒薬の開封日の記載がありませんでした。

<改善案>

誰が見ても使用期限内の管理をされているかを確認できるように開封日の記載をぜひ習慣化されてください。



《改善が必要な点》

オーバーテーブルに物品が多く載っていましたが、必要時に持って行けるような運用にできると汚染のリスクを防ぐことができると思います。

部署名：病棟



《良かった点》

感染性廃棄物容器の中にリキャップしてあるものや不要なものは混入されていませんでした。

適正使用に向けての取り組みを継続されてください。



《良かった点》

手洗いポスターがしっかり手洗い場付近に掲示されていました。

手順を随時確認しながら手洗いが出来る環境となっていました。



《良かった点》

掲示物がラミネート加工されており、衛生管理しやすい工夫がされていました。



《良かった点》

病室前に個人防護具、手指消毒剤の設置がありました。標準予防策、一部の経路別対策が実施できる環境でした。

部署名：病棟



<改善が必要な点>

消毒済の物品をシンク周囲の籠を利用して乾燥していました。

<改善案>

水撥ねによる物品の汚染リスクがあります。シンクから離れたスペースでの乾燥・保管をご検討ください。

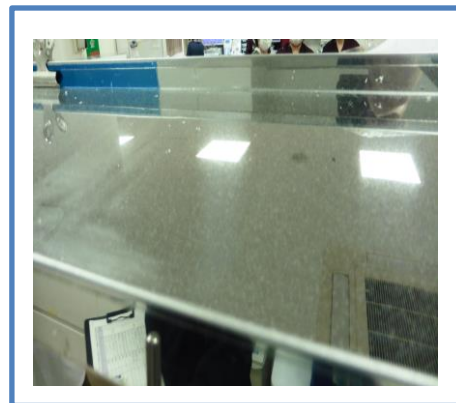


<改善が必要な点>

ミキシング台に貼り紙や物品が多く配置されていました。  
埃などの落下の原因になりやすい環境になっています。

<改善案>

ミキシング台はシンプルを心掛け清潔に管理される事をおすすめします。また、貼り紙や吊り下げ物品は埃の温床になるので廃止し他の場所に掲示するか、ミキシングスペースと区域を分ける等のゾーニングをお勧めします。



<改善が必要な点>

ミキシング台の上の埃・汚染がありました。

<改善案>

ミキシング時に汚染混入のリスクが懸念されますので毎日の清掃を実施されてください。



<改善が必要な点>

おむつ交換台車が清潔物品と不潔物品が1台で管理されていました。衛生材料が設置されていますが汚物室内で保管されていました。汚物室は汚染管理区域のため衛生物品が汚染される可能性があります。

<改善案>

おむつ交換台車を使用毎に清掃し、一般清潔区域で保管する事をおすすめします。衛生材料の清潔保持のために汚染物を乗せる台車と衛生物品を乗せる台車を分けるなどご検討ください。



<改善が必要な点>

尿瓶等の乾燥時に使用されているとの事でほとんど使用されていませんでした。

乾燥後に袋に入れて布で仕切られた場所で保管されていました。

<改善案>

汚物室の限られたスペースを有効活用できるように、乾燥に使用している機材の上段を「乾燥後」、下段を「乾燥中」にし保管台のエリアを分け、使用してはいかがでしょうか。

また、布製のカーテンは湿気を含みやすく微生物の温床になるのでこの機会に撤去されてはいかがでしょうか。





<改善が必要な点>

外来の待合場所に飛沫感染予防目的のビニールカーテンが設置されていました。

<改善案>

ビニールカーテンの衛生管理は手間がかかる点や、コロナウイルス感染対策の緩和目的に患者様のマスク着用の徹底がされていれば中止されても良いと思います。ご検討ください。

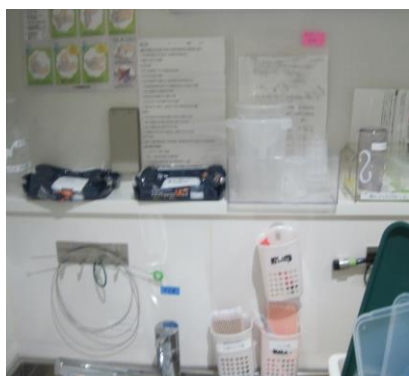


<改善が必要な点>

- ① 内視鏡室の洗浄シンク周囲に物品が溢れて保管されていました。限られたスペースを工夫しておられるようでしたが、水ハネやシンク内の微生物が洗浄後の物品に付着し汚染するリスクがとても高い環境でした。
- ② 内視鏡室の洗浄室内が消毒薬の匂いが充満していました。

<改善案>

- ① 洗浄後の物品はシンク周囲で乾燥・保管を行わずに、乾燥機などを利用して完全に乾燥させて清潔物品として他の場所で保管・管理されると良いと思います。
- ② 換気扇は常時運転中との事でしたが内視鏡の洗浄薬剤は高水準消毒薬のため、人体への悪影響から換気の良い場所での使用が求められています。換気扇で追いつかない状況の際は空気清浄機等の検討をおすすめします。

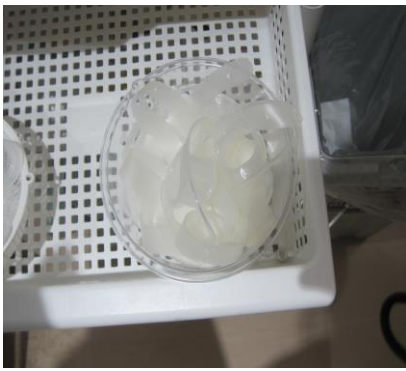


部署名：外来・内視鏡室



<良かった点>

内視鏡等で使用するガイドワイヤーなど滅菌物品が衛生的に管理されていました



<改善が必要な点>

内視鏡の際に使用するマウスピースが蓋の無い状態で保管されていました。

<改善案>

口の中に入れる物品になるので衛生管理目的に蓋つきの容器に保管されることをおすすめします。



<改善が必要な点>

救急カートの上段に PPE などの物品が置かれていました。

<改善案>

緊急時に使うカートの上段は必要物品を配置でき、清潔操作が可能なエリアを確保する点と PPE を衛生的に管理する目的でカートサイドにフォルダーを設置されることも一つの工夫としていかがでしょうか。ご検討ください。



<改善が必要な点>

内視鏡室のティッシュペーパーが紙製の容器をカバーとして使用されていました。

<改善案>

カバーを利用されるのであれば、プラスチック製等の洗浄・清拭が可能な材質に変更されることをお勧めします。



部署名：薬剤科



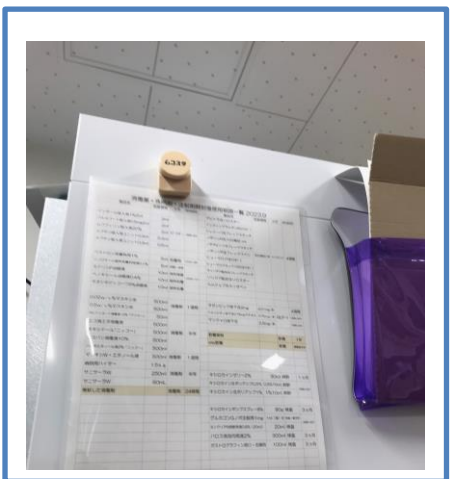
#### <アドバイス>

水回りのスポンジは、メラミンスポンジを使用されており、1日ごとに交換されているとのことでした。交換される方が決まっているとのことでしたが、日付は記載するようにされた方が、交換が徹底されると思いますので、ご検討ください。



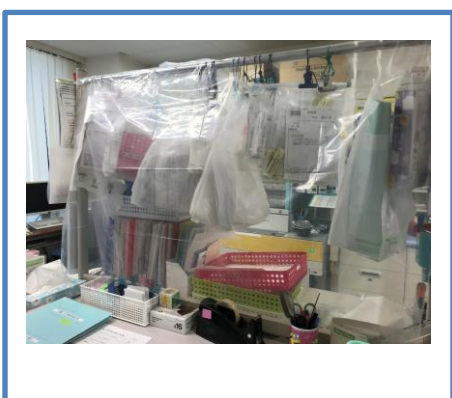
#### <良かった点>

薬剤部内は面積が限られている中で、箆の子を設置するなど、直置きがないように工夫されていました。



#### <良かった点>

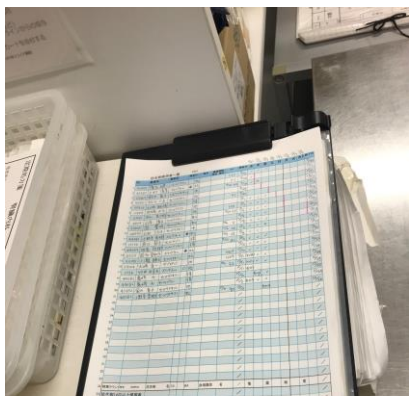
薬剤ごとに開封後の期限を規定され、周知されていました。



#### <アドバイス>

薬剤部門が病棟に配置されていることもあり、患者さんの継続持参薬が薬剤部内に保管されていました。上から吊るされており、調剤された薬剤とは触れないように工夫されておりましたが、監査台とは別のゾーンで区別して患者さんの持参薬を保管できるように工夫が望まれます。

部署名：薬剤科

A photograph of a large, multi-page spreadsheet or data table, likely used for medical record management. The table has many columns and rows, with some cells containing text and others containing numbers or symbols. The table is open on a desk, and there are some papers and a pen visible in the background.

#### <良かった点>

広域抗菌薬だけではなく、処方された注射抗菌薬全てについて、腎機能、投与開始日等を薬剤科で記録管理されており、マンパワーの限られる中で、取り組めることを着実に実施されていました。その情報をICTで共有し、検出菌や感染臓器も踏まえて、適正化していく取り組みにつながられるとさらによいと思います。

部署名：検査室



<改善が必要な点>

水回りに物品が置かれていた。

<改善案>

棚を購入予定とのことなので、今回のラウンドの時より片付くと思われます。

検査室のスペースが限られているので、ドライヤーなど使うときに出す、検査キット当日使いそうな分だけ出してあとは棚に収納するなどの工夫をして作業スペースの確保をすると良いと思います。



<改善が必要な点>

コロナ検査の遺伝子検査機器（NEAR 法）は移動可能な棚に小型の陰圧ボックスで実施していますが、隣に尿などの汚物を捨てる便器があるので気になります。汚物を捨てる時は遺伝子検査機器を移動してから使用していると思いますが汚物処理後は便器を清潔にして遺伝子検査機器の備品やラックに汚物などが付着しないよう十分に注意してください。



<良かった点>

外部委託の PCR 検査は鼻咽頭用と唾液用を間違えないようにわかりやすく工夫されており良いと思いました。



<良かった点>

感染性廃棄物は数か所、拝見しましたがすべて8割以下でした。